
一般社団法人 日本創造経営協会
第46回 創造経営研究大会

主催：一般社団法人日本創造経営協会 後援：公益社団法人全日本能率連盟
株式会社創造経営センター
監査法人薄衣佐吉事務所
税理士法人大和
株式会社ソウケイ・ハイネット

本年は、元号も「令和」に改められました。そこにはこれから迎える社会の持続的発展の願いが込められています。

第46回「創造経営研究大会」は『人づくりから始まる事業創造～地域経済を拓く創造企業群～』を基本テーマに開催させていただきます。

経営者自らが、社会経済の変化を洞察し、創業の精神をしっかりと受けとめ、自らの生きがいと経営理念を統合し、顧客、仕入先等の利害関係集団と共生し、発展していかなければなりません。

事業創造は、既存事業を掘り下げ、社会経済の変化を洞察し、商品、サービス、技術開発と顧客創造などの経営革新行動が、その内容となります。

今こそ、経営者自らが創業の精神をしっかりと受けとめ、更にそれを高め、人づくりを通して事業創造していかなければなりません。

経営幹部の充実により、地域と一体となって躍進し続けている「メッツ太陽ホールディングス株式会社」にご発表いただきます。

そして、創造経営教室に学ばれ、ご自身の成長の軌跡とこれからの成長に対する決意とともに会社の経営体質改善とその土台となった人づくりへの取り組みを、「北上電設工業株式会社 庄司修副部長」にご発表いただきます。

各社のこれからの経営に非常に参考となると確信しております。ご多用と存じますがご夫妻で、また、取引先の経営者の方をお誘い頂き、ご来場くださいますようご案内申し上げます。

一般社団法人日本創造経営協会 理事長 山口 脩

「人づくりから始まる事業創造」
～地域経済を拓く創造企業群～

期 日：令和元年（2019年）9月20日（金）12:00 開場

会 場：経団連会館 2階 国際会議場

〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-3-2

TEL：(03) 6741-0222

FAX：(03) 6741-0233

参加費：無 料（懇親パーティーのみ 9,000 円/1名）

※懇親パーティー会費につきましては、当日お支払いいただきますので、お手数ですがご用意ください。

※「参加券」につきましては、同封の「参加券」にご記入してご来場ください。
なお、当日、会場でも配布させていただいております。

□事例研究発表 『「人づくりから始まる事業創造」
～地域経済を拓く創造企業群～』

メッツ太陽ホールディングス株式会社 代表取締役社長 上村 宏



メッツ太陽ホールディングス
株式会社
代表取締役社長 上村 宏

『令和』という新しい時代を迎え、日本は、今、まさに大変革期の渦中にあります。

少子高齢化による生産人口の減少は、すべての業種業態においてIT化、自動化、無人化への流れを加速させ、既存のビジネスモデルが大きな転換期を迎えています。

今こそ、継世代の経営者（2代目、3代目）が創業の精神に根ざし、新たな経営目的を創造し、人づくりを通して新たな事業を開発していくことが求められています。

メッツ太陽ホールディングス株式会社は、調剤薬局事業を中心に病院、介護事業を連携させたメディカルタウンを展開し、地域医療の向上に大きく貢献されています。近年では、その経験を活かした医業コンサルティング事業、さらには企業群を視野に展開を進めています。

「地域の課題解決に応じていくこと。それが新たな事業を生み出していく」、その「志」を共有した経営幹部（創造経営大学卒業生）が主役となり、それぞれの使命に導かれて躍動し、生命力溢れる企業活動を展開されています。その成長の源は、創業者である会長夫妻（根源機能）、社長夫妻の産霊にあります。

経営幹部の充実により、地域と一体となって躍進するメッツ太陽ホールディングス株式会社です。ぜひ発表をお聞きください。

今回、その使命感に基づく熱い思いをご発表いただきます。

■発表企業概要

□メッツ太陽ホールディングス株式会社

〒940-0082	新潟県長岡市千歳3丁目2番35号
代表取締役	上村 宏
設立年月日	1978（昭和53）年5月20日
資本金	5,000万円
従業員	メッツ太陽ホールディングス 10名 株式会社メディック太陽 93名 株式会社太陽メディケアサービス 102名 （グループ合計 205名）2019年5月15日現在
売上高	グループ合計 28億円（2019年3月決算実績）

□研究発表「企業を発展に導く事業創造活動」

株式会社創造経営センター エグゼクティブマネージャー

高橋 朋秀

国内市場が縮小していく一方で、日本を取り巻く海外環境は、調達・生産・販売市場ともに大きな変化が進展しています。またデジタル化への技術革新と産業への適用も加速していくことが期待されています。大企業に限らず、中小企業こそこのような変化に適応し、新たな事業の創造、技術・商品・サービスの開発が必要であります。

事業創造の基本は本業を深めることにあります。本業で付加価値を生み出す技術突き詰め、既存の商品・サービスを磨き上げることから事業創造が始まるのです。このプロセスで、経営補完者、人材育成システム、意思決定に必要な創造的な会計システムを充実させることで、経営体質が従属から自立へと充実していきます。この土台の上に、創造的企業へと成長・発展させていく技術・商品の開発による事業開発が実現します。

このような事業創造をしていくためには、次の3つがポイントとなります。

- ①事業開発に向けて本業を固め中核能力を磨く～経営目的を創造する
- ②後継者群の育成と開発機能を充実させる
- ③新技術・新商品開発により顧客・市場を創造する

これらを、事業創造の基盤づくり（本業における危機の克服）と、それに続く事業創造活動の展開を10のステップに体系化いたしました。

環境変化に対して、現状維持は衰退の始まりであります。変化をチャンスととらえ、事業を創造し、地域経済を拓く創造企業群づくりに向けて、今回は「企業を発展に導く事業創造活動」のポイントを発表します。



株式会社創造経営センター
エグゼクティブマネージャー
高橋 朋秀

□発表「素直の大切さに気づき、周りの期待に応える」

北上電設工業株式会社 電気工事グループ

副部長 庄司 修

私は、宮城県石巻市で電気工事業を本業とする北上電設工業株式会社の電気工事グループの副部長として勤務しております。

高校卒業後、何の知識もない新入社員として電気工事の現場からスタートしました。入社当初から遅刻の常習犯として上司や同僚に迷惑をかけてきました。こんな私を見放すことなく社会人として自立した人間になるよう社長・上司から願いをかけていただき基礎コースを受講させていただきました。基礎コースの「創造への誓い」の実践により、社会人として自立できるようになりました。

大きな転機となったのは、結婚、第一子の誕生を機に工事課の部門運営ができる人材に成長することの願いを受けて受講した中級コースでした。ここで、今まで当たり前のように見てきた父母の「農業を生きがいとし、良い作物をつくることに一生懸命取り組む姿勢」の素晴らしさに気づき、そして父母に近づこうと決意したことです。

こうした自己の実践体験から電気工事グループの若手リーダーの育成に取り組んでいます。



北上電設工業株式会社
電気工事グループ

副部長 庄司 修

一般社団法人日本創造経営協会 第46回創造経営研究大会

<スケジュール>

■講演の部 2階 国際会議場 (12:45~17:00)

創造者表彰

事例研究発表 「人づくりから始まる事業創造」～地域経済を拓く創造企業群～
メッツ太陽ホールディングス株式会社
代表取締役社長 上村 宏

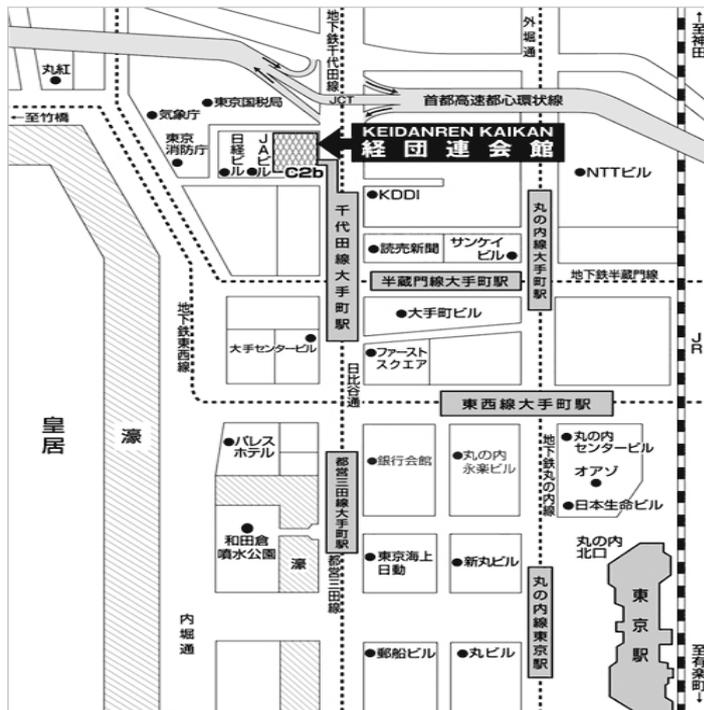
研究発表 「企業を発展に導く事業創造活動」
株式会社創造経営センター
エグゼクティブマネージャー 高橋 朋秀

発表 「素直の大切さに気づき、周りの期待に応える」
北上電設工業株式会社
電気工事グループ 副部長 庄司 修

創造経営研究大会 総括
株式会社創造経営センター 代表取締役社長
一般社団法人日本創造経営協会 理事 森田 雅美

■懇親パーティー 2階 経団連ホール (17:10~18:30)

会場案内 (経団連会館)



東京メトロ「大手町」駅下車 C2b出口直結

■お問い合わせ先：一般社団法人日本創造経営協会
創造経営研究大会 事務局 (担当：押田・伊藤)
〒113-0033 東京都文京区本郷2-10-9 富士ビル
電話 03-3816-1451 Fax03-3814-1933